

にじ

高知医療センター

平成24年度初期臨床研修医のご紹介……P2～P4

- 平成25年度初期臨床研修医募集要項 …………… P5
- 第46回高知医療センター職員による学会出張報告 …………… P6
第56回日本未熟児新生児学会（小児科 中田裕生 医師）
- 地域医療連携病院のご紹介 Vol.66（四万十町国民健康保険大正診療所）…… P7
- にじニュース Vol.27
- 高知医療センターイベント情報 …………… P8

6

JUNE.2012 Vol.80



平成24年度初期臨床研修医の先生方13名、ドクターヘリ場外離着陸場にて。

高知医療センターの基本理念

医療の主人公は患者さん

高知医療センターの基本目標

1. 医療の質の向上
2. 患者さんサービスの向上
3. 病院経営の効率化

平成 24 年度初期臨床研修医のご紹介 はじめまして！よろしくお願ひします！

今年度、高知医療センターの初期臨床研修医の皆さんをご紹介します。(50 音順)

①所属 ②出身地 ③出身大学 ④趣味 ⑤好きな言葉 ⑥高知医療センターを初期研修の場所にした理由と今後の目標 ⑦地域の皆さまへご挨拶



小井土 耕平 (こいどころへい)

①医科 ②静岡県静岡市 ③高知大学 ④野球、クラシック音楽 ⑤助け合いの精神
⑥学生の頃から何度も高知医療センターで実習させていただき、「ここなら良い研修ができる」と信じ、初期研修の場を選びました。2 年間で多くの経験を積み、一人前の医師となれるよう努力したいと思いますのでよろしくお願いいたします。
⑦4 月より 2 年間、高知医療センターで研修医としてお世話になります。まだまだわからない事ばかりでご迷惑をおかけすることもあるかと思いますが、精一杯取り組んでいきますので、見かけた際は気軽に声をかけてください。



駒越 翔 (こまごえしょう)

①医科 ②岡山県岡山市 ③岡山大学 ④英語のラジオを聴くこと、弓道 ⑤明日は明日の風が吹く
⑥初期研修中は救急をしっかり学び、どの専攻を将来選ぶとしても、一通り何でもできる医師になりたいと考えておりました。また、外科系に進みたいと考えていた私にとって、医療センターは適当な病院であり、ここで研修したいと考え選びました。まずは一つでもできることを増やし、診療に活かしていきたいです。2 年間頑張ります！
⑦2 年間医療センターで研修することになりました。この 2 年間、またその先も患者さんのためになるように、しっかりコミュニケーションを取り、勉強していきたいと考えています。今後ともどうぞよろしくお願いいたします。



飛田 諭志 (とびたさとし)

①医科 ②高知県土佐清水市 ③高知大学 ④映画鑑賞 ⑤元気があればなんでもできる
⑥学生の時に何度か高知医療センターで実習をさせていただいたのですが、病院の雰囲気がとても良く、先生方の指導も熱かったので充実した研修ができると思い選択しました。ご迷惑をおかけすることが多々あると思いますが、2 年間の研修でたくさんの経験を積み、立派な医師になれるよう努力したいと思います。
⑦はじめまして、飛田諭志です。高知に生まれ、高知で育ち、高知で働くことになりました。これからは高知の医療に貢献できるよう一生懸命頑張りますので、よろしくお願いいたします。



中川 大輔 (なかがわ だいすけ)

①医科 ②高知県高知市 ③自治医科大学 ④フットサル、ダイビング、映画鑑賞 ⑤一期一会
⑥私は初期研修が終わった後、高知の山間部の病院や診療所で地域医療に従事したいと思っています。そのために、診察や治療に必要な知識や手技をしっかりと学べ、また将来、地域の診療所で診察しているとき、専門的な治療が必要とされる患者さんがいた場合、紹介先となる専門病院ではどのような検査、治療がされるのかを理解しておく必要があると思います。高知医療センターを志望しました。研修中に懸命に勉強し、将来の地域医療に役立てていきたいと思っています。

⑦高知にお住まいの皆さんが、安心して充実した医療が受けられるよう日々研修に励み、努力していきたいと思っています。まだまだ未熟者ですが、これからもよろしくお願いいたします。



中山 早紀 (なかやま さき)

- ①歯科 ②高知県高知市 ③日本大学松戸歯学部 ④映画鑑賞、SAX ⑤日々是好日
 ⑥歯のみでなく、体の一部として口腔内を診ることができる歯科医師になりたいと考えています。高知医療センターでは口腔外科・一般歯科だけでなく、全身管理についても研修する機会が設けられているので、研修先として選択しました。
 ⑦1年目で、まだまだわからない事もたくさんありますが、今この時にいろいろな事を経験することで、将来大きく成長していけると思っています。少しでも患者さんの不安を解決できるよう頑張りますので、よろしくお願いいたします。



野村 佳世 (のむら かよ)

- ①歯科 ②高知県高知市 ③愛知学院大学歯学部 ④水泳、映画鑑賞 ⑤為せば成る
 ⑥体が健康であるためには、まず歯が健康でなければならないと私は考えます。高知医療センターでは、医科の先生との連携から全身疾患を学ぶことができ、また口腔外科だけではなく一般歯科も学ぶことができるという事から2年目の研修先として選ばせていただきました。患者さんの健康を維持するために、歯科医師の立場からできる事を一つひとつ解決していけたらなと思っています。
 ⑦出身地である高知県に戻ってくる事ができ、嬉しく思っています。まだまだ勉強不足ですが、口腔内のお悩みにきちんと対応できるよう日々努力していきますので、宜しくお願いいたします。



橋本 斯廬恵 (はしもと きりえ)

- ①医科 ②高知県香南市 ③関西医科大学 ④旅行 ⑤no rain, no rainbow.
 ⑥高知の穏やかな気候と温かく開放的な人々が多い所に惹かれ、研修先を高知県にしました。臨床の現場に出たらは毎日たくさんのことを先生方はもちろん、患者さんからも学ばせていただいています。日々の病院での経験を大切に、医師として、人として、成長していきたいと思っています。
 ⑦まだまだ未熟な私ですが、よろしくお願いいたします。



早藤 咲 (はやふじ さき)

- ①医科 ②兵庫県 ③高知大学 ④野球観戦 ⑤夢は現実の苗木である
 ⑥6年間の大学生活で高知の方々に温かく迎えていただき、また大学5年、6年と高知医療センターで実習をさせていただき、先生方の熱いご指導とスタッフの方々の温かなサポートにより有意義な毎日をご過ごさせていただきました。そして高知で研修をさせていただきたいと考えるようになり、この度、こちらの病院で研修させていただけることとなり、大変嬉しく思っています。
 ⑦4月より高知医療センターで初期臨床研修をさせていただいております早藤咲と申します。まだまだ未熟者ですが、一日一日を大切に、日々努力して参りますので、どうぞ宜しくお願い申し上げます。



葺石 陽亮 (ふきいし ようすけ)

- ①医科 ②奈良県奈良市 ③高知大学医学部 ④体を動かすこと(野球、ジョギング)、熱帯魚 ⑤天知る、地知る、己知る
 ⑥学生の時に高知医療センターで実習させていただき、診療科の垣根が低い、とても雰囲気の良い病院という印象を持ちました。研修に来てまだ2週間ですが、どの先生方も熱心に指導していただき、非常に楽しく日々を過ごしています。
 ⑦今年度からお世話になっております、研修医の葺(ふき)石と申します。葺(たけ)いしと間違われがちです。難しい漢字で申し訳ありませんが、覚えていただけると嬉しいです。
 まだまだ未熟者ですが、高知医療センターではたくさんの経験を積ませていただき、来年度に研修が終わっても恥ずかしくないような医者になれるよう一生懸命努力する所存であります。よろしくお願いいたします!!

①所属 ②出身地 ③出身大学 ④趣味 ⑤好きな言葉 ⑥高知医療センターを初期研修の場所にした理由と今後の目標 ⑦地域の皆さまへご挨拶



宮原 宏幸 (みやはら ひろゆき)

①医科 ②岡山県倉敷市 ③岡山大学 ④読書、将棋 ⑤自分を大切に、他を大切に、新しく生きる

⑥これまでの人生の中で高知との唯一の接点と言えば、家族旅行で十何年前に来たということだけでしたが、昨年、病院見学に来て高知も高知医療センターも好きになりました。中でも良かったのは、研修医の先生の仲が良いところで、今年、同じ研修医1年目のメンバーとは何でも話し合える間柄になりたいと思っています。同期の仲間とともに精一杯頑張りますので、よろしくお願いいたします。

⑦はじめまして。今年、岡山から高知に来ました宮原宏幸と申します。未熟者で地域の皆さまにはご迷惑をおかけすることも多々あると思いますが、少しでもお役にたてるよう、一生懸命頑張りますので何卒よろしくお願いいたします。



森 信明 (もりのぶあき)

①医科 ②愛知県一宮市 ③兵庫医科大学 ④読書、映画鑑賞、海 ⑤労苦と使命の中でのみ人生の価値は生まれる

⑥四国の中ではもちろん、全国的に見ても症例が多く高度な医療が行われており、研修環境もしっかりしているから研修の場所を選びました。先生方は豊富な経験と幅広い知識をもたれており、やさしく丁寧に指導して下さいます。目標は、プライマリ・ケアもしっかり診ることもできる専門医として働くことです。地域社会の中で患者さんと関わりながらも常に先端医療を確実に学び続けていきたいと思っています。

⑦高知出身ではないのですが、自然が豊かで気候人も温かい高知が大好きです。まだまだ未熟者ですが、一生懸命頑張りますのでよろしくお願いいたします。



安岡 美貴 (やすおか みき)

①医科 ②高知県高知市 ③島根大学 ④読書 ⑤なせばなる

⑥学生時代に見学に行った際に、先生方がとても熱心に治療にあたっておられ、また病院全体の雰囲気がとても良くて、自分が患者ならこんな病院で治療を受けたいと思いました。働き始め、研修医として足りないところばかりの毎日ですが、目指す医師になれるように一つずつ確実に勉強を続けていきたいです。

⑦大学時代を島根で過ごし、久しぶりに高知に帰郷、やはり高知の自然や暮らしている方々がすきだなあと感じます。少しずつ高知に何かを返せるように頑張りたいと思いますので、温かい目で成長を見守っていただけると嬉しいです、よろしくお願いいたします。



山根 春那 (やまね はるな)

①医科 ②高知県吾川郡いの町 ③高知大学 ④スポーツ観戦、ダンス、電気屋巡り ⑤得意淡燃、失意泰燃

⑥何度か病院へ実習させていただいて、先生方にとても親切に指導していただき、研修医の先生方も楽しそうに働いていらっしゃるのがとても印象的でした。また病院がきれいなことも魅力的で高知医療センターに決めました。今後は様々な職種の皆さまから多くのことを学ばせていただき、信頼される医師を目指して頑張りたいと思います。

⑦高知医療センターで働くことになりました、山根と申します。まだ右も左もわからないような状態ですが、精一杯頑張って勉強していきたいと思っておりますので、よろしくお願いいたします。

平成25年度初期臨床研修医の募集要項

平成25年度高知医療センターの初期臨床研修プログラムについてご紹介いたします。

募集人数：13名、自治医科大学卒業生3名

応募資格：平成25年2月実施予定の医師国家試験合格見込みの者（マッチングに参加すること）

選考方法：面接（個別に20分程度）、書類審査

選考日：平成24年7月21日（土）、8月11日（土）、9月8日（土）

提出書類：履歴書（電話番号やメールなどの連絡先を必ず記入）、健康診断書（学校での検診結果の写し可）

申込期限：平成24年7月31日（火）HP、メール、郵送でのお申込みも受け付けています。
HPよりお申込みの場合：<http://www2.khsc.or.jp/kenshui/index.html>

書類の提出先及び申込み、お問い合わせ先：高知医療センター 事務局（担当：江口文子）
〒780-8555 高知県高知市池2125番地1 電話：088(837)6760 FAX：088(837)6766
E-mail:ayako_eguchi@khsc.or.jp

研修期間：平成25年4月1日～平成27年3月31日までの2年間

研修科：内科（6ヶ月：循環器内科、消化器内科、呼吸器内科・アレルギー科、血液内科・輸血科、代謝・内分泌科、腫瘍内科、腎臓内科・膠原病科のうち3診療科を選択し、各2ヶ月研修）、救命救急科（3ヶ月）、地域保健・医療、外科、麻酔科、小児科、産婦人科、精神科（各1ヶ月）、自由選択（9ヶ月）

研修例（選択必修科目で、麻酔科と小児科を選択した場合（※精神科1ヶ月は必修）

1年次												2年次											
第1クール	第2クール	第3クール	第4クール	第5クール	第6クール	第7クール	第8クール	第9クール	第10クール	第11クール	第12クール	第13クール	第14クール	第15クール	第16クール	第17クール	第18クール	第19クール	第20クール	第21クール	第22クール	第23クール	第24クール
内科						麻酔科		救命救急科		精神科	小児科		地域医療	自由選択									

教育に関するオリエンテーション：全ての研修医対象の研修開始時に行うオリエンテーション

- ①高知大学医学部附属病院で高知県内共通オリエンテーション（BLS研修を含む）
- ②病院統合情報システム（電子カルテ）、診療情報管理、療養担当規則等についての院内オリエンテーション
- ③院内他職種との連携を深めるために、看護局実習、医療技術局（臨床検査）、薬剤局実習、栄養局実習のほか、ボランティア実習

各研修会への参加：研修プログラム委員会が開催する、あるいは指示する教育に関する行事への参加

- ①研修医セミナー（月1回）：研修医の希望を中心に企画・開催されています。これまでの内容「インスリンの種類と使用方法」「CVカテーテル挿入講習会」など
- ②院内CPC（月1回）：月1回、定期的で開催され、通常1～2例が検討されています。研修医は指導医の指導のもと、CPCの準備と発表を行います
- ③講習会、研究会等：院内外で行われる講習会、研修会へは積極的な参加を推奨。とくに医療安全管理研修会（月1回）、災害訓練には原則として全員参加としています。その他、学会などの発表、接遇などについての研修、電子カルテの研修、診療情報管理、療養担当規則についての研修など

病院見学：随時受け付けています。お申込み、お問い合わせはメール：E-mail:ayako_eguchi@khsc.or.jp
郵送先（〒780-8555 高知県高知市池2125番地1）、もしくはHPから。

第 46 回：医療センター職員による学会出張報告

高知医療センターの職員はいろいろな学会に参加しています。そのなかから、学会レポートをご紹介します。

第 56 回日本未熟児新生児学会 in 東京 2011.11.13~15

小児科 科長 中田裕生 医師



開場前にて：中田裕生医師

11月13日～15日に東京で開催された、第56回日本未熟児新生児学会に参加させていただきました。新生児の領域では、周産期・新生児学会とならぶ二大会であり、久しぶりの参加とあって、大変楽しみにしておりました。

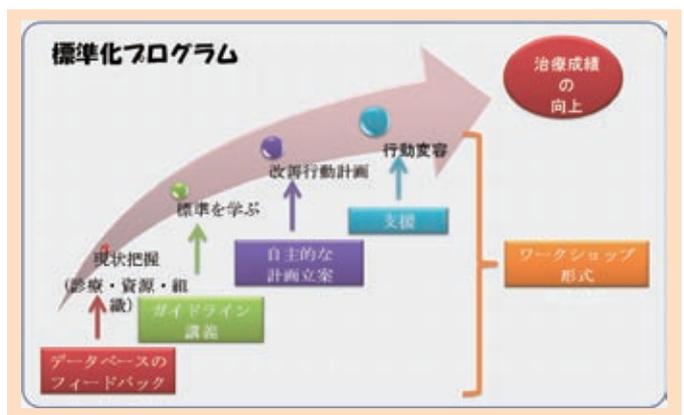
特に今回の目玉は、今年度から準備が始まった「周産期医療の質と安全の向上のための研究」です。厚生労働省の指定研究であり、極低出生体重児（出生体重 1500g の赤ちゃん）の障害なき生存の増加を目指しています。方法として、まず毎年登録しているデータベースや施設訪問でのワークショップを分析して診療内容や組織体制の弱点を顕在化した上で、その改善行動を自らが計画し遂行することを外部から支援・監査します。次に、プログラムを導入する介入群と非介入群とに分け、極低出生体重児の治療成績に差が出るかを比較します。全国の周産期母子医療センターから公募した約 40 施設を対象として行われる予定で、当院 NICU も参加施設にエントリーされています。今回の学会では、本研究に先だって試験介入を受けた施設での経験をもとに、今後についての説明がなされていました。この研究では質の向上に加えて、外部施設を含めてのワークショップを導入することで、職種を超えた連携、地域や所属の垣根を越えた協力によって、新生児医療を良くしていこうとする取り組みもあります。そちらの点でも期待の大きい研究となっています。本年末からの本格的な始動を前に、活発な議論がなされており、参加できる機会を大切にしたいという思いが改めて強くなりました。

また、同時に開催された看護学会と連動して、NICU 退院児の在宅支援に関しても活発に議論がなされていました。小児の在宅医療の目的は、重篤な合併症を持つ子どもたちが家族と共に生活することを実現することであり、その結果、成長する力が引き出されたり、家族の安定に役立つとのことでした。しかし、現状では小児に特化した在宅医療の整備は遅れており、特に都市部を中心に早急な改善が望まれているとの内容でした。

私自身は、新生児期に染色体検査を行った 55 例の検討を発表しました。検査によって診断が確定しなかった例でも、詳細な診察所見によって症候群診断に至る例もあります。2009 年に Elements of Morphology として形態異常の用語の定義・記載方法に関する国際的なコンセンサスも作られており、今まで曖昧であった臨床徴候の記載方法が、ある程度整備されることで診断精度は上がると考えています。しかし、診断がついても予後が芳しくない児は多く、在宅医療の必要性を改めて感じました。

さて、学会出張の楽しみは終了後の夕食会にもあります。前任地の広島市民病院で大変お世話になった師匠の林谷道子先生と広島時代の話に華を咲かせました。年間 200 件以上の新生児搬送をこなしていたことが話題になり、会話の中で、「たくさん救急車乗ったよね。先生がいた期間は約 2000 件の新生児搬送をしていたのよ。」「では、1 回の平均片道搬送距離は 10km 少ないので、全部で約 40,000km ですわね。」「三人（新生児搬送は三人で担当していた）で地球 1 周があ～。プライベートならよかったのに。」といった会話もありました。新生児一筋 33 年、今でも最前線の現場で診療されている恩師から元気をもたらしたひとときでした。

「NICU における職種や施設の垣根を越えた連携」、「小児の在宅医療の今後」の二つの key word を胸に高知への帰路につきました。今後の診療に大変に役立つ有意義な学会でありました。





四万十町国民健康保険大正診療所

〒786-0301 高岡郡四万十町大正459番地1
 TEL:0880(27)0210 FAX:0880(27)0288
 URL:(四万十町のHP)
<http://www.town.shimanto.lg.jp/life/detail.php?dnKey=1344>

(診療科) 内科、リハビリテーション科
 (関連施設) ※運営主体は別
 特別養護老人ホーム 四万十荘、地域包括支援センター

診療時間	月	火	水	木	金	土	日
8:30~12:00	●	●	●	●	●	×	×
14:00~17:00	●	●	●	●	●	×	×

(休診日: 土、日、祝、12/29~1/3)

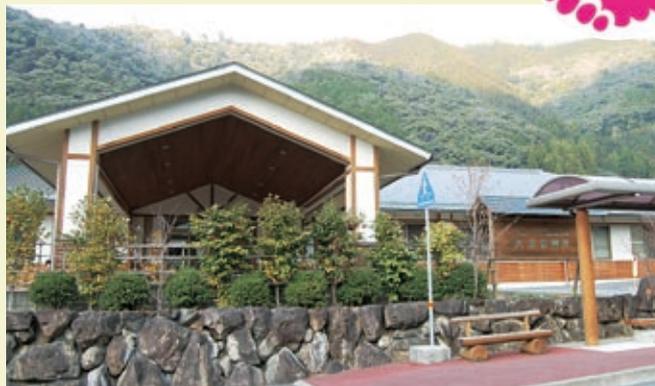
四万十町国民健康保険大正診療所は平成18年3月20日に町村合併により「四万十町国民健康保険大正診療所」となりました。病床数は一般病床13床、介護病床6床の合計19床の有床診療所となっています。また、運営主体は別ですが関連施設として、特別養護老人ホーム「四万十荘」と地域包括支援センターがあります。(大:大正診療所、高:高知医療センター)

高: 貴院の特徴についてお聞かせください。

大: 受診を目的に来院する方ばかりでなく、診察待ちの人たちとの会話を楽しみに来る近所の人々が居るなど地域のコミュニケーションの場のような色合いがあり、また、インターネット端末をフロアに設置し、診察待ちの時間に利用できるよう常時開放(無料)しています。

高: 貴院が現在力を入れていることをお聞かせください。

大: 地域医療に欠くことのできない訪問診療は従前より重視しているところですが、7年ほど前より、要介護者とならずに自立して、その人らしく生活できることをサポートしようと、介護予防事業として「パワーリハビリテーション」を週2回の頻度で行い、寝たきりで長生きではなく、心身ともに元気で長生きを目指しています。この「パワーリハビリテーション」には、地域のボランティアの方達(ほとんどが高齢者)がサポーターとして関わっており、相互享受としてサポーターの方達の生きがいつく



りの場のような機能も果たしていると感じています。

高: 地域との連携や他医療機関との連携について貴院での取り組みなどお聞かせください。

大: これまでと同様に、在宅生活をサポート出来るよう地域医療を継続し、物的にも人的にも少ない資源の状況下にあります。知恵を出し、医療・介護・福祉・保健の連携・協働を深化、発展することが出来るように取り組んでいきたいと考えています。

高: 最後に高知医療センターとの連携についていかがですか?

大: 画像伝送システム、テレビ会議システム、当院のWeb型電子カルテに加えて、24年度から運用される高知医療センターのカルテ参照システム等、病診連携の在り方がICTを活用することで大きく変わり、効率的で質の高い医療の提供が可能となってきました。医療の地域偏在を解消できる一助ともなると期待しています。

ご多忙の中、取材にご協力いただきありがとうございます。ありがとうございました。



高芝俊二院長

にし
NEWS
Vol.27

ヘリポート & 格納庫竣工式が行われました。

さわやかな五月晴れの5月13日(日)、高知医療センタードクターヘリ場外離着陸場竣工記念式典が行われました。医療センター屋上からドクターヘリが場外離着陸場に到着して式典が始まりました。式典後は一般の方々にも開放した内覧会も開催されました。



只今、さつきが咲き誇っています。

只今、高知医療センターの正面エントランスにおいて、当院のボランティアの梅田さんを始め、ボランティアの方々が心をこめて育てた、色とりどりのさつきが咲き誇っています。来院された方々や職員も立ち止まっては、その色づいたさつきを眺めています。



日	曜	高知医療センター イベント情報 ~6月~				
10	日	中心静脈リザーバー管理研修会 (参加費無料、事前申込要)				
		内容	看護師が行う中心静脈リザーバーの管理	講師	高知医療センター がんセンター センター長 森田荘二郎 氏 高知医療センター 日本IVR学会認定IVR看護師 小野文恵 氏	
		場所	高知医療センター1F 研修号室	時間	10:00~12:00	対象
お問い合わせ: 高知医療センター・地域医療連携室 早瀬						
10	日	高新・高知医療センターがんセミナー・2012 (参加費要、事前申込要)				
		内容	消化器がんに対する抗がん剤治療について	講師	高知医療センター 腫瘍内科 副医長 根来裕二 氏	
		内容	外来化学療法室からのお話	講師	高知医療センター 看護局 化学療法看護認定看護師 清遠朋己 氏	
場所	高知新聞放送会館東館8F 81号室	時間	10:30~12:00	対象	一般(70名)	
主催: 高知新聞社、高知医療センター 協賛: アフラック高知支社 主管: 高知新聞社 お問い合わせ: 高新文化教室 電話: 088(825)4322 (受講料9600円/12回、1500円/1回)						
14	木	第12回高知医療センター(内科系)症例報告会 (参加費無料、事前申込不要)				
		内容	症例報告7題	講師		
		場所	高知医療センター2F くろしおホール	時間	19:00~	対象
お問い合わせ: 高知医療センター 地域医療連携室						
20	水	高知医療センター看護局・新人看護師研修 他施設公開研修 (参加費無料、事前申込要)				
		内容	がん化学療法(7/18も同じ内容で開催します)	講師	高知医療センター がん看護専門看護師、がん化学療法認定看護師	
		場所	高知医療センター1F 研修室2、3	時間	18:00~19:30	対象
お問い合わせ: 高知医療センター看護局 教育担当 FAX: 088(837)6766						
22	金	第1回高知医療センター日本集中治療学会認定集中治療専門医養成セミナー (参加費無料、事前申込不要)				
		内容	私のインシデントレポート	講師	独立大学法人 九州大学大学院 医学研究院 麻酔・蘇生学分野 教授 外須美男 氏	
		場所	高知医療センター2F くろしおホール	時間	13:00~17:00	対象
お問い合わせ: 高知医療センター・麻酔科 難波 TEL: 088(837)3000(代)						
7/8	日	高新・高知医療センターがんセミナー・2012 (参加費要、事前申込要)				
		内容	肺がんについて	講師	高知医療センター 呼吸器外科 岡本卓 氏	
		場所	高知新聞放送会館東館8F 81号室	時間	10:30~12:00	対象
主催: 高知新聞社、高知医療センター 協賛: アフラック高知支社 主管: 高知新聞社 お問い合わせ: 高新文化教室 電話: 088(825)4322 (受講料9600円/12回、1500円/1回)						
11	水	高知医療センター看護局・新人看護師研修 他施設公開研修 (参加費無料、事前申込要)				
		内容	抑うつ状態の患者の看護	講師	高知医療センター 精神看護専門看護師	
		場所	高知医療センター1F 研修室2、3	時間	18:00~19:30	対象
お問い合わせ: 高知医療センター看護局 教育担当 FAX: 088(837)6766						

※時間等、変更になる場合もございますのでご了承ください。背景に色がついている講座は是非、地域の医療機関の皆さまにご参加いただきたいものとなっております。皆さまのご参加を心よりお待ちしております。

編集後記

4月より、地域医療連携室の一員となり、こころのサポートセンターで勤務しています。あっという間に2ヶ月が過ぎ、時間の早さに圧倒される毎日ですが、皆さまからご指導いただきながら充実した日々を送っています。ソーシャルワーカーという仕事を通じて、様々な方の人生や生活に触れることができますが、それが私たちの日常であっても、相談に来られる方は非日常的な場面となります。自分の発する一言が、患者さんやご家族の人生に少なからず影響を与える事の重みを感じ、一つひとつ丁寧に確認しながら取り組んでいきたいと思っています。不慣れな事も多く、ご迷惑をおかけすることもあるかと思いますが、皆さまとの『つながり』を大切に日々頑張りますので、今後ともよろしくお願いいたします。(MSW 羽方)



平成24年6月1日発行
にじ 6月号(第80号)
責任者: 武田 明雄
編集人: 地域医療連携広報委員
特別編集委員
発行元: 地域医療センター
地域医療連携本部
印刷: 株式会社高陽堂印刷
高知県・高知市病院企業団立
高知医療センター
〒781-8555 高知県高知市池2125-1
TEL: 088(837)3000(代)

広報誌「にじ」に関するご要望・ご意見をお寄せください。renkei@khsc.or.jp
Kochi Health Sciences Center Home Page : <http://www.khsc.or.jp/>